

受付番号	8	受付月日	11月15日
		午前・午後	3時45分

東郷町議会議長

水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

日本共産党東郷町議員団

議席番号 15

番氏名

門原武志 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 車なしで住める地域づくりを	<p>(1) 公共交通がテーマのタウンミーティングで出された主な意見について伺う。</p> <p>(2) 巡回バス路線再編について            ア 赤池駅への乗り入れをしないことについて理由を伺う。            イ 町外の病院の中でも藤田医科大学病院をシャトルバスの行き先として選んだ理由を伺う。            ウ 医療機関シャトルバスの途中にバス停を設けない理由を伺う。            エ 大規模病院へのシャトルバスの費用負担について伺う。            オ 清水4丁目など近くにバス停がない地域の解消について伺う。</p> <p>(3) 周辺自治体や企業との連携について            ア 公共交通の割引乗車券や敬老パスの発行など高齢者の医療手段を確保する施策を周辺自治体と共同で行うことで、地域内の交流が進み、経済活性化や住民の健康増進につながると考えられるが、検討する考えはあるか。            イ 商業施設が集客のために送迎バスや乗り合いタクシーを運行する例がある。このことに関し、2020年秋開業予定の大型商業施設の考えなどは把握しているか。            ウ 公共交通が使いにくいなどの理由で、自家用車が手放せない高齢者が多い。高齢者による重大な交通事故を防止するために、豊田市、碧南市、刈谷市、安城市、みよし市が共同で、後付けの安全装置への補助制</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 消防広域化について	<p>度を開始した。地域全体で安全を確保するためにも意義ある取り組みである。東郷町でも実施する考えは。</p> <p>(1) 愛知県消防長会で、名古屋市消防局が単一の消防広域化を提案した。広域化の方法は、一部事務組合や広域連合などではなく、名古屋市への事務委託という考えまで示されていることについて伺う。  ア 現時点での検討状況について伺う。  イ 事務委託のメリット、デメリットについて伺う。  ウ 尾三消防の広域化にかかった事務量について伺う。また県内54市町村の考えをまとめるためにかかると思われる膨大な事務量について見解を伺う。  エ 尾三消防管内4市の考えについて伺う。</p> <p>(2) 尾三消防組合の広域化について  ア 広域化後の4年目から各市町の分担金を面積割、消防に係る基準財政需要額割、救急件数割、均等割の4指標で算出することになっているが、検討状況について伺う。  イ 現時点での東郷町における消防広域化の効果について伺う。</p>	町長 担当部長
3 子どもの安全確保について	<p>(1) 熱中症など命に係わる事案について  ア 職員への教育について伺う。  イ 子どもたちへの教育について伺う。  ウ 熱中症やケガなどへの対策として、持ち運び可能な熱中症対策グッズや救急箱の活用状況について伺う。</p> <p>(2) 学校、保育園、児童館のガラス飛散防止フィルムの施工について考えを伺う。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。